

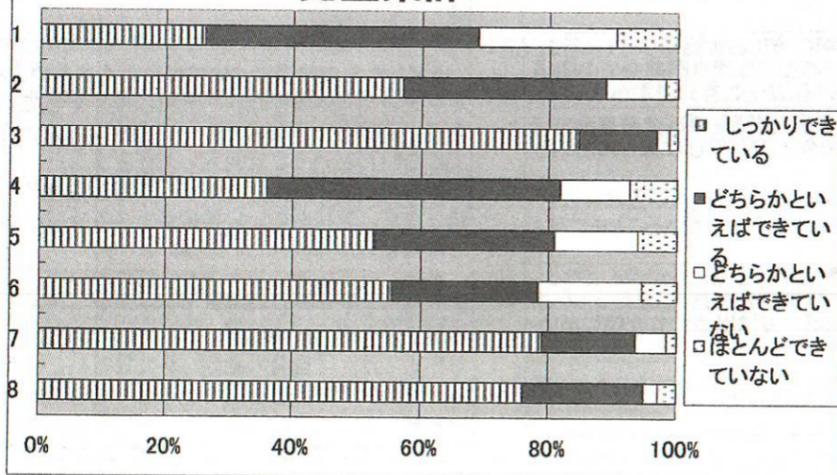


7月に実施したアンケートの集計ができました。ご協力ありがとうございました。

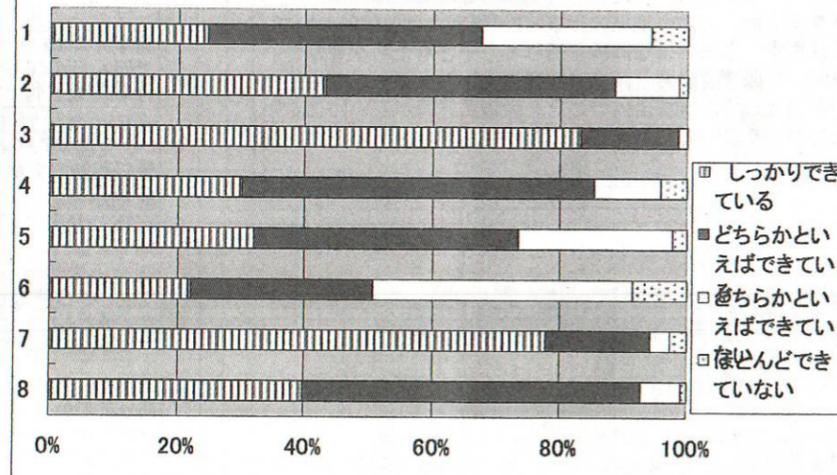
児童・保護者・教職員が同じ項目内容のアンケートを行いました。その結果から、子どもたちや保護者の方々の様々なおもいや、課題が浮かび上がってきました。

1 早寝はできていますか?	5 家庭学習の習慣は身に付いていますか? (家庭学習の目安は、学年×15分です。なお、塾や習い事の時間も含まれます)
2 早起きはできていますか?	6 読書をする習慣が身に付いていますか?
3 朝食は食べる習慣は身に付いていますか?	7 朝は集団登校で来て、帰りは通学路を守って帰っていますか?
4 忘れ物をしないようにしていますか?	8 安全な自転車の乗り方や歩行の仕方を知り、交通ルールを守っていますか?

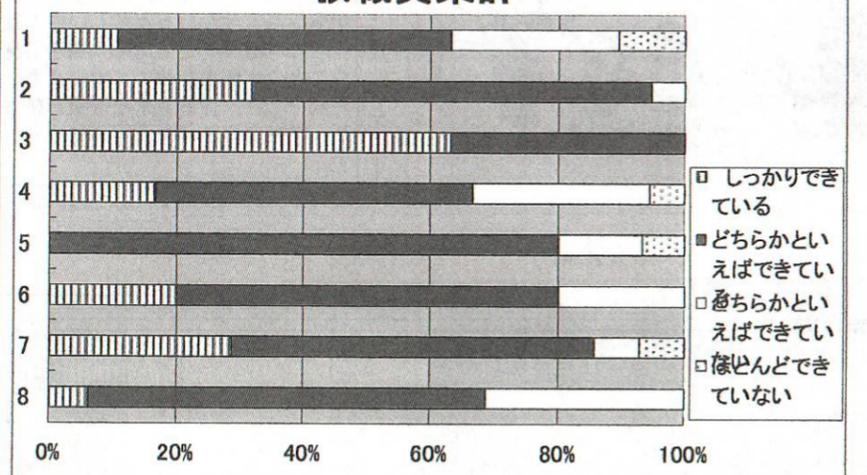
児童集計



保護者集計



教職員集計



☆全体的に「できている」と答えた子どもが多くを占めました。

その中でも特に割合が高かったのが、設問3の「朝食は食べる習慣は身に付いていますか?」でした。「しっかりできている・どちらかといえばできている」の2つを合わせると、96.8%と非常に高い値でした。保護者の方の存在があってこそその結果です。子どもたちが気持ちよく、力いっぱい学校生活を送ることができる大事な第1歩を家庭の支えで踏み出していることをこの結果から感じました。

また、設問7・設問8でも「できている」と応えた割合が90%を超えました。高学年がリーダーシップをとって集団登校をきちんと行う日常の姿がよい結果につながっていると思います。見守り隊の方々の活動、そして地域委員会を中心とした保護者の方々の取組がよい結果を導いていると感じています。本当にありがとうございます。しかし、子どもたちの中には「いつも見守られているから大丈夫」という思いも少なからずあるようです。道を歩く時や自転車に乗る時は、自分の目でしっかり安全を確認するなど、『自分の身は自分で守る』という意識を高めていきたいです。本校で長年取り組んでいる1年生と4年生の交通安全教室も子どもたちの安全に対する意識の向上につながると感じています。引き続き大切にしていきたいです。

課題としては、設問1「早寝はできていますか?」設問6「読書をする習慣が身に付いていますか?」の2つが浮かび上がってきました。特に早寝についてはできていると応えた割合が68%にとどまりました。子どもたち自身も課題としてはとらえているのですが、一度身に付いた生活習慣を改善することがなかなか難しいという実態が浮かび上がってきました。

☆全体を通して特に「できている」と高く評価していただいたのは、設問3「朝食は食べる習慣は身に付いていますか?」、設問7「朝は集団登校で来て、帰りは通学路を守って帰っていますか?」、設問8「安全な自転車の乗り方や歩行の仕方を知り、交通ルールを守っていますか?」でした。いずれもしっかりできている・どちらかといえばできている」の2つを合わせると90%を超えています。ただ、設問8に関しては、「しっかりできている」は39.8%と、児童の76.1%くらべてと大変差があります。自転車の乗り方においては、子どもたち自身は安全自転車に乗っているという思いをもっているのですが、保護者の方からは、子どもたちの自転車の乗り方はまだまだ安全に対する意識が甘い部分があると見えているのではないかと考えられます。子どもたちの安全に対する意識を高めるために、自転車の安全な乗り方について、ご家庭で話し合うことも有効ではないかと思えます。

逆に子どもたち、そして教職員の評価にくらべて評価が低かったのが、設問6「読書をする習慣が身に付いていますか?」でした。できていると答えた割合は、子どもたちが78.3%、教職員が80.0%だったのに対して、保護者の方の評価は50.7%でした。学校では国語の研究に取り組み、積極的に地域の図書館等とも連携し、読書活動に力を入れています。しかし、家庭での読書活動には十分いかされていない実態が浮かび上がってきました。今後は、家庭での読書の様子などについて、学校とご家庭との連絡を密にしながら、子どもたちの読書活動の向上について一緒に考えていきたいです。お忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケートの中で見えてきたことをふまえ、よりよい子どもたちの成長につなげていきたいです。これからもご支援、よろしくお願いたします。

☆特に「できている」の割合が高かったのは、設問2「早起きはできていますか?」設問3「朝食は食べる習慣は身に付いていますか?」、の2つです。設問2・3については、家庭の力のおかげだと感謝しています。子どもたちが元気に学校生活を送ることができるのも、基本的な生活習慣がしっかりと身に付いているからだと思います。本当にありがとうございます。

逆に子どもたちの評価に比べて低かったのが、設問4と設問8です。まず、設問4の「忘れ物をしないようにしていますか?」で「できている」と答えた子どもの割合が81.8%だったのに対して教職員の割合は66.7%にとどまりました。忘れ物に対する受け止め方に大人と子どもの違いがあることが原因であることも考えられます。また、持ち物の指示の出し方に曖昧さがなかったかも立ち止まって振り返ってみたいと思います。いずれにしても、子どもたち一人一人の思いはそれぞれに違いますし、その時々によっても変化するものです。常に子どもの様子をしっかりと把握し、適切な指導や支援ができるようにしていかなければならないと考えています。また、設問8の「安全な自転車の乗り方や歩行の仕方を知り、交通ルールを守っていますか?」について、「できている」と答えた子どもは94.9%だったのに対し、教職員の割合は68.8%でした。こちらについても、子どもたち自身はできていると思っているのですが、大人が目から見るともっと慎重になるべきだと見えるということだと思います。学校でも自転車の乗り方や道の歩き方などの安全指導を行っているのですが、一層の充実のために努力したいと思います。

保護者の方の評価と若干のずれが見られるのは、家庭と学校で子どもたちの見せる姿が異なったり、親と教職員という子どもを見る視点の違いがあったりすることから生じているのかもしれませんが。子どもたちの様子や教育について、これからもなお一層、学校とご家庭が連絡・連携を密にして話し合いながら取り組んでいくことができればと思います。ご協力よろしくお願いたします。

特集 学校評価 (2) ～学校アンケートの結果～

7月実施のアンケートでは、下記の項目に対して保護者の方と教職員が評価をしました。

アンケート項目	
1	学校だよりや学校ホームページをご覧になっていますか？
2	学校行事に参加されていますか？ (例:運動会、学芸会、参観・懇談会など)
3	町内・地域の行事やPTA行事に参加されていますか？ (例:地藏盆、お祭り、クリーン大作戦、ふれあい広場など)

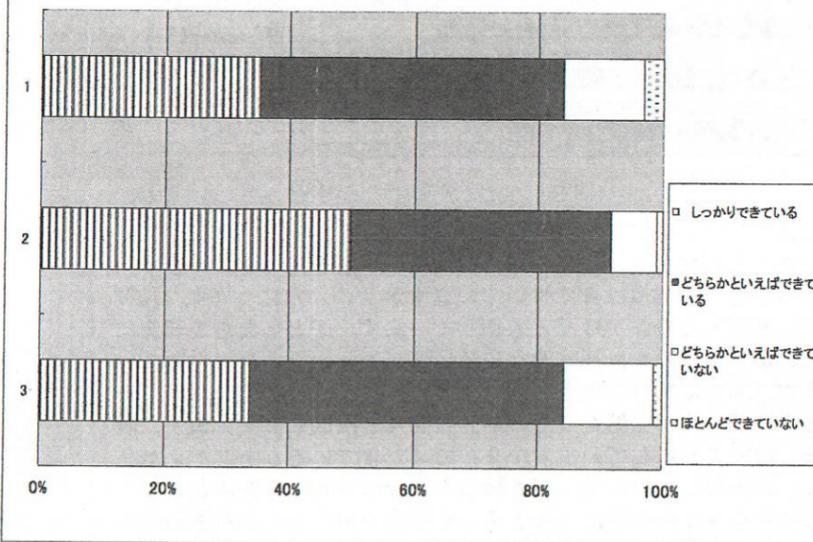
保護者の方から
 ☆どの項目も「できている」という高い評価でした。特に設問2「学校行事に参加されていますか？」の設問が大変高い評価でした。保護者の方々に学校の取組について高い関心をもっていただいております。お忙しい中ですが、子どもたちの成長を参観しようと努力していただいていることがうかがえます。子どもたちも、自分たちの成長を参観してもらおうと、はりきっています。保護者の方が来られることが励みになっているようです。

設問1の「学校だよりや学校ホームページをご覧になっていますか？」に関しては、他の2つに比べてやや低い評価となりました。たくさんの方に、本校での取組や子どもたちの成長の様子をよく知っていただくためにも、より一層学校だよりや学校ホームページの充実を図っていきたいと思います。

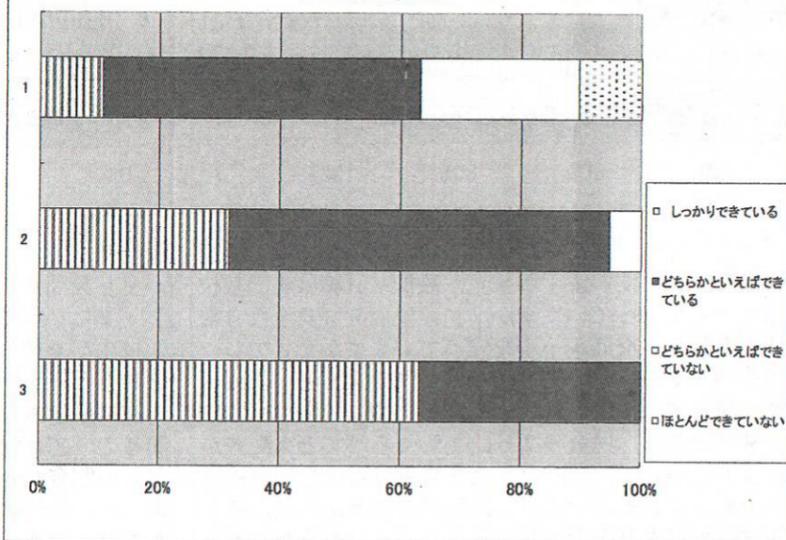
教職員から
 ☆設問2、3に関して、やや高い評価となりました。教職員自身も自分の住む地域行事への参加をふり返ったときに、なかなか参加できていない自分への反省も評価する際には心に浮かんだのかもしれない。日々忙しい中ではありますが、町内や地域の行事・PTA行事では、普段の授業の時とは違う子どもたちの様子が見られます。さまざまな体験を通して、子どもたちを育てていくことの大切さを改めて感じます。設問1は保護者の方と同様に教職員側から見ても、やや低い評価でした。さまざまな情報を発信する側として、学校全体のことを教職員一同が互いによく知り、学校全体がチームとして子どもたちのよりよい育ちを目指して取り組んでいきたいと思ひます。



保護者集計



教職員集計



7月実施のアンケートでは地域の方々にもご協力いただき、アンケートを実施しました。その結果から地域の方の様々な思いや、課題が浮かび上がってきました。

アンケート項目	
1	音羽小学校で、9月に音羽学区自主防災会主催の防災訓練を行っていることをご存知ですか？
2	音羽小学校で、10月にPTA主催のふれあい広場を行っていることをご存知ですか？
3	音羽小学校で、11月に音羽学区社会福祉協議会主催のふれあい昼食会を行っていることをご存知ですか？
4	音羽小学校で、子どもたちの登下校の安全のために見守り隊の方々が活躍されていることをご存知ですか？
5	音羽小学校で、学校を花いっぱいにするために花ボランティアの方々が活躍されていることをご存知ですか？
6	音羽小学校で、子どもたちが本を好きになるために図書ボランティアの方々が活躍されていることをご存知ですか？
7	音羽小学校で、地域の方にお世話になって2年生で田んぼの学習、6年生では清水門前会での職場体験学習を行っていることをご存知ですか？
8	音羽小学校で、昨年度、国語科の研究発表会を行い、全国から多数の先生方が学びに来られたことをご存知ですか？
9	音羽小学校で、学校だよりや学校ホームページで行事や学習の様子をお知らせしていることをご存知ですか？
10	音羽小学校で、児童会の子どもたちが中心となってあいさつ運動(北門・四ノ宮交差点)を行っています。子どもたちは地域の方に出会われた時にあいさつをしていますか？
11	昨年度、学校を会場とした行事に参加されたことがありますか？

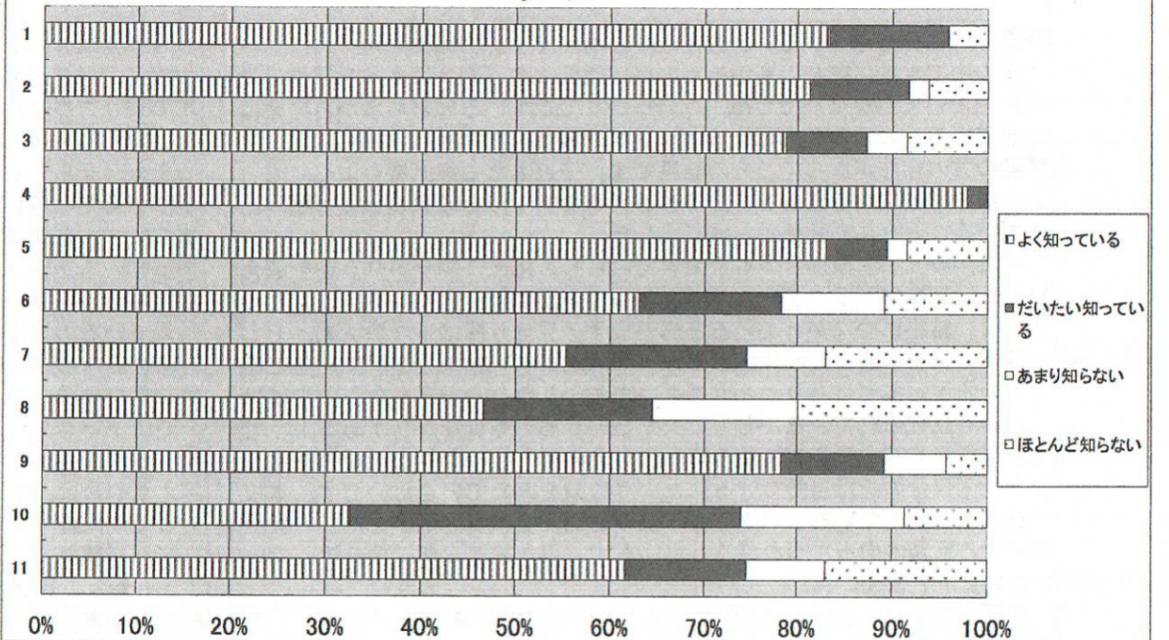
アンケートの結果から、地域の皆様の思いに次のような傾向があることがわかりました。
 ★あいさつがもっとできる子になってほしい。
 ★音羽小学校の取組についてよく理解している。
 ★音羽小学校の取組に今後も協力しようと思っている。
 また、アンケートと同時に多くのご意見をご記入いただきました。いくつか紹介します。

・あいさつは一部はつきり返ってこない子がいますが、だいたいできているように思います。
 ・先生方には多忙にもかかわらず、とてもよくしていただいていると感じています。
 ・いろいろな行事を行っておられてよいと思います。
 ・登下校時、ボランティアの方が見守ってくださっているため、その方々がおられない時などに、道路の真ん中を歩いたり、自転車で通行するときなど、あまり周りを見ないで飛び出したりする場面に数回出会いました。

子どもたちの挨拶については、たくさんの方々からご意見をいただきました。「元気に挨拶をしてくれて気持ちがいい」というご意見や「下校時はあまり挨拶が返ってこない」というご意見もいただきました。人と人を結ぶ基本的な挨拶の指導をまずは教職員自身が率先して模範となり、気持ちのいい挨拶ができる音羽小学校の子どもたちを育てていきたいと思ひます。

また、登下校時の歩き方や自転車での通行の仕方については、まだまだ自分の目で安全を確認するというところが子どもたち自身に身についていないというご意見もありました。『自分の身は自分で守る』という意識を持ち、安全にすごすことができるような子どもたちにしたいと考えています。

地域集計



地域・家庭・学校が ともに手をつないで

お忙しい中アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今回のアンケート結果から、音羽小学校の教育が地域の皆様・保護者の皆様のお力に支えられていることを改めて感じました。また、貴重なご意見から課題も明らかにすることができました。

今後も地域・家庭・学校のつながりを大切にしながら、学校教育目標「すすんで(勇) なかまと(仁) よりよく(智) 生きる子」の具現化をめざし、取組を進めて参りたいと思ひます。

これからも、変わらぬご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。